社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金 \$\phi \text{\$\ext{\$\text{\$\end{\$\text{\$\exitt{\$\text{\$\text{\$\text{\$\exitit{\$\text{\$\exitex{\$\exitit{\$\exitit}\$\$\\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\tex{

計画の名称 文	て化芸術活動の	D拠点整備による賑わいの創出								
計画の期間	令和06年月	き ~ 令和10年度 (5年間)						重点配分対象	象の該当	
交付対象 山	形市									
त	万民会館は中心	自は開館から50年を迎え、老朽化等の 心拠点へ維持される都市機能として位 旅の場を提供し、市民の積極的な芸術	置付けられており、旧県民会	会館跡地に移設することで、厚		oo,				
全体事業費	(百万円)	合計 (A+B+C+D)	5, 947 A	5, 947 B	0 C	0 D	0 効果促進事	業費の割合C/(A+B+C-	+D)	0 %
				計	十画の成果目標(定量的指標)					
番号				定量的指標の現況値及び目標値						
H. Q			定量的指標の7	定義及び箟定式			当初現況値	中間目標値	F	

	計画の成果目標(定量的指標)												
番号		定量的指標の現況値及び目標値											
	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値									
		(令和6年度当初)		(令和11年度末)									
1	・中心市街地における市が所有する公共ホールの平均稼働率を75%/年にする。 (新市民会館にあたっては単体で75%/年)												
	中心市街地における市が所有する公共ホールの稼働率を調査する【3施設5ホール:市民会館(大ホール、小ホール)、山形テルサ(テルサホール、アプローズ)、中	65%/年	%/年	75%/年									
	央公民館ホール】※~R10現市民会館、~R11新市民会館												
	備考等 個別施設計画を含む - 国土強靱化を含む - 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供									

備考等 個別	別施設計画を含む -	国土強靱化を含む -	定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
※参考 R4年度実績 市民会館(大ホール	64.10%/年、(小ホー	-ル) 64.40%/年、山形	テルサ(テルサホール) 63.	10%/年、 (アプローズ) 6	5.30%/年、中央公民館ホール	70.34%/年		

案件番号: 0000543271

基幹事業																		
		事業	地域	交付	直接	-+- Alle -+e	er out	ATT THE O	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業	実施	期間(年度)	全体事業費	費用	個別施設計
基幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1	種別 2 	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R06	R07	R08 R	09 R10	(百万円)	便益比	策定状況
		一体的に	実施する	うことによ	り期待る	される効果	•	•							•	•		•
		備考																
主環境整備事業	A16-001	住宅	一般	山形市	直接	山形市	-	-	七目町第8ブロック北地	賑わい交流施設等 約4,803	山形市					5, 947	1.07	未策定
									区暮らし・にぎわい再生	m²								
									事業									
									1									
											小計					5, 947		
											1,1,81					0,311		
						I	1	I	T	1	T						I	
											合計					5, 947		
														·	·			
									I	T	T							
										1								
										1								

交付金の執行状況

(単位:百万円)

					(单位:日万円)
	R6	R7	R8	R9	R10
配分額 (a)	28				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	28				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	28				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f) 未契約繰越+不用率	0				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-				

案件番号:0000543271

事前評価チェックシート

計画の名称: 文化芸術活動の拠点整備による賑わいの創出

事前評価	チェック様
I. 目標の妥当性 ①市の関連する計画(中心市街地活性化基本計画)との整合性が確保されている。	
 I. 目標の妥当性 ②緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	
 II. 計画の効果・効率性 ①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	
II. 計画の効果・効率性 ②十分な事業効果が得られることが確認されている。	0
II. 計画の効果・効率性 ③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	0
 II. 計画の効果・効率性	0
④事業の実施に当たり、民間活力の活用等が図られている。 II. 計画の効果・効率性 ⑤地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	0
⑤地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。 	0
①事業熟度が十分である。 III. 計画の実現可能性	0
②計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	0